

ひたち医療センター 広報誌

令和6年1月より最新CT装置を導入しました



<CT装置(320列)>

詳細、検査申込については本誌4・5頁でご紹介いたします

医療機関の皆様へ ~紹介患者のご予約について~

- 医療機関からの、患者さん紹介の際には、地域医療連携室をご活用ください
- 紹介にあたっては、**予約申込書、診療情報提供書**をFAX送信してください
- 予約申込書は、当院ホームページまたは右下のQRコードからダウンロードしてご利用ください

| | | | |
|---------|--------------|------------------|--------------|
| TEL(直通) | 0294-37-0609 | FAX(直通) | 0294-37-0847 |
| 受付時間 | 月曜日~金曜日 | 午前8時30分~午後4時00分 | |
| | 土曜日 | 午前8時30分~午前11時00分 | |

- 緊急を要する患者さんの場合は、救急外来(代表電話0294-36-2551)まで



予約申込書

形成外科では主に体表の怪我・腫瘍に対する治療を行っています。体表面に関わる問題でどこに受診すればよいかわからない場合等もご相談いただければと思います。

◎外傷

体表の外傷全般について対応しています。深い傷については繊細な縫合や外傷用テープによってできるだけ傷跡が目立たない治療を行っています。

特に顔面の外傷は傷跡が目立つ部位でもあるため慎重な治療を行っています。顔面の骨折治療も行っています。

◎きずあと・ケロイドの治療

外傷・熱傷・手術創などが1～2年しても赤く腫れ上がって痛みやかゆみを伴っているものをケロイドといいます。痛みやかゆみはもちろんですが、外見上目立つことが多いため治療の対象になることもあります。傷跡・ケロイドに対するテープ剤、注射剤による治療、手術による治療を行っています。(写真①・②)

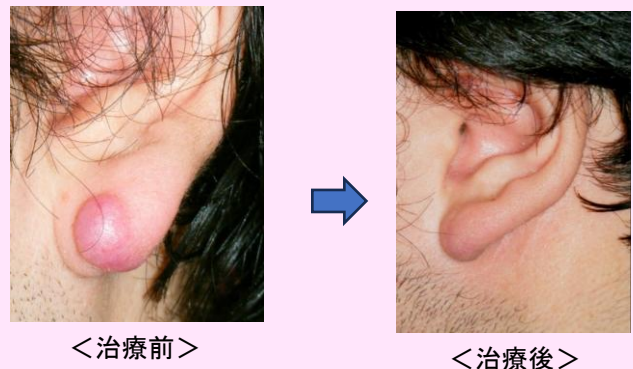
◎皮膚皮下腫瘍

深部臓器・骨を除いた体表にできた腫瘍が治療対象になります。粉瘤、脂肪腫、母斑などの主に良性腫瘍の治療を主に行っています。腫瘍の摘出のみではなく目立たない手術創になるよう治療しています。診断のためのリンパ節生検なども行っています。

◎爪治療

かんにゆうそう まきづめ
陥入爪、巻き爪治療を行っています。爪の形を健康的な状態に戻すという根本的な治療は難しいですが、個々の状態に応じた対応を行っています。単純な爪切りで症状が改善することもあります。手術やワイヤー矯正を行うこともあります。(図1)

写真① ピアスケロイド



写真② 帝王切開ケロイド

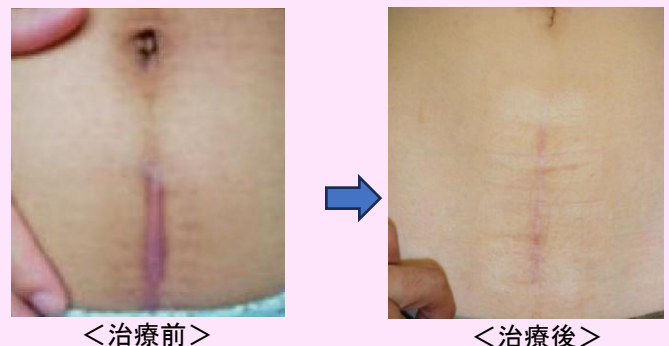
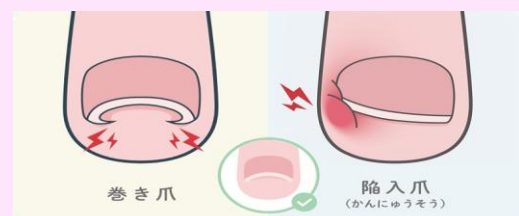


図1 巻き爪・陥入爪



がんけんかすい
◎眼瞼下垂

手術治療が主になります。単純な皮膚切除や二重形成によるたるみの改善から、腱膜性眼瞼下垂に対する眼瞼挙筋短縮まで行っています。また逆さまつ毛（睫毛内反、眼瞼内反）に対する治療も行っています。（写真③）

写真③ 眼瞼下垂

＜治療前＞



＜治療後＞



ひふかいよう
◎皮膚潰瘍

皮膚潰瘍は外傷、熱傷、褥瘡などにより皮膚が欠損した状態です。糖尿病や動脈硬化により主に足にできる潰瘍も対象です。外用薬、内服などによる治療から植皮・皮弁などによる手術まで行っています。

じょくそう
◎褥瘡

褥瘡は単純な皮膚の損傷のみではなく心身の機能低下、合併症、社会的要因など複合的な問題があります。介護者は全身的なケアが必要ななかで褥瘡の治療に労力をかける時間は少ないと思われます。そのため褥瘡治療はできるだけシンプルな方法を提案しています。治癒期間・負担が大幅に短縮されるメリットがあると判断した場合は手術を行うこともあります。

わきが たかんしょう
◎腋臭症・多汗症

主に外用剤、注射剤による治療を行っています。腋臭症については永続的な効果を希望する方には手術を行うこともあります。

《自費治療・美容外科》

入れ墨・異物の除去、二重手術、ピアス、包茎手術、男性型脱毛症治療等を行っています。



診察待合

最新 320列エリアディテクタ CT 装置

導入のお知らせ

放射線技術科

当院では、日立市からのご支援を得て、令和6年1月4日に、日立市内では初となる最新の320列エリアディテクタCT装置を導入いたしました。320列CTは、心臓撮影がわずか1秒で完了するなど、特に心疾患の検査で威力を発揮すると言われております。本装置の特徴についてご紹介します。

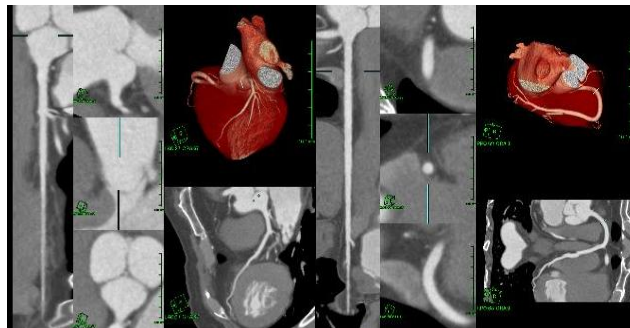
【新装置の特徴】

① 心臓CT検査が、より高画質で患者様に優しい検査になります

心臓CT検査とは、狭心症や心筋梗塞の原因となる心臓を栄養する血管（冠動脈）の狭窄をCTで調べる検査です。最近のCTの技術の進歩により、入院をして動脈にカテーテルといわれる管を挿入しないと診断が困難であった心臓血管も造影CTで調べることができるようになりました。さらに当院では320列の本装置を使用し、今までの装置より高速で撮影する事ができ、不整脈がある方の検査でも、ブレの少ない画像が得られ、早期かつ正確な病変の発見が期待できます。



横断像



冠動脈の解析画像



MIP画像

② 胸腹部の検査が5秒ほどに

1回転で160mmの広範囲の撮影が可能で、頭部や心臓検査では1回転で撮影が終了します。その1回転に必要な時間も0.27秒と短く、胸腹部の検査においても5秒ほどで撮影ができるため、長時間の息止めが困難な方でも、ブレのない高画質な画像取得が可能となりました。

③ 圧迫感のない検査が可能

装置のガントリ開口径（装置の中心の空洞部分）が78cmと大きくなり、さらに同社の64列CTを下回る装置サイズとなり、患者さまへの圧迫感が少なくなり、狭いところが苦手な方でも安心して検査を受けていただくことができます。

④ 最先端の AI 技術で、少ない被ばくで高画質の撮影が可能に

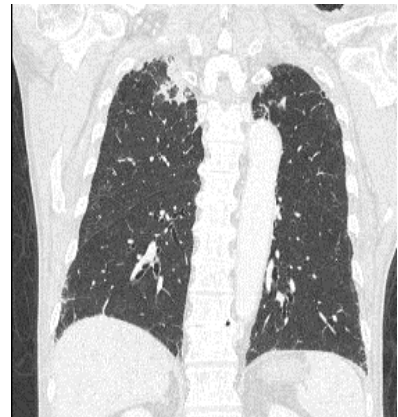
本CT装置（320列）は、キヤノンメディカルシステムズの最新の AI 技術である Deep Learning を用いて設計された画像再構成技術 Advanced intelligent Clear-IQ Engine (AiCE) が搭載されています。これにより、大幅なノイズ低減効果と空間分解能の向上が得られ、従来のCT装置と比べて、**最大80%の低線量（被曝線量の低減）**での高画質、高精度の撮影が可能となり、より安全な検査が可能となりました。



大腿骨 3D 画像



胸腹部造影画像



肺野の 1 mm 高分解能画像

《昨年より2台体制でCT検査業務を実施》

昨年10月より、Canonの16列CTも新規導入し、本CT装置と合わせて、2台体制でCT検査を行っております。これにより、救急外来などによる緊急でのCT検査への対応や、より待ち時間の少ない検査が可能と考えられます。



第1CT室 (Canon 320列CT)



第2CT室 (Canon 16列CT)

CT・MRI 検査のご予約をお待ちしております

当院では患者様の診療のお役に立てるようCT・MRI検査の依頼を地域の先生方からお受けしております。今後とも地域の医療に貢献していきたいと考えております。ご予約につきましては、放射線科直通電話（0294-37-0633）までお申し込みください。

トピックス

令和5年度 大規模災害事故対策訓練に参加しました

11月18日(土)、日立市の大規模災害事故対策訓練(トリアージ訓練)が南部消防署駐車場において、JR大甕駅付近で乗用車とバスが衝突し、通勤・通学途中の歩行者が巻き込まれ多数の負傷者が発生したことを想定して行われました。当院の茅野博行副病院長が日立市地域医療協議会大規模災害事故対策専門委員会委員長として、また原裕太医師、木下久美子看護師、沼田知之看護師、森悠妃看護師が医療関係者として訓練に参加しました。



トピックス

4年ぶりに『クリスマス会』を開催しました

12月25日(月)、当院「患者サービス向上委員会」主催のクリスマス会が、院内A棟3階ひたちホールにおいて4年ぶりに行われました。入院患者さん、職員ら約60人が参加し、クリスマスソングを一緒に口ずさむなど、楽しいひと時を過ごしました。

- 《プログラム》
- ① 不思議なサイエンスショー
 - ② 素敵な歌声のプレゼント
 - ③ 病院スタッフによる管弦ピアノアンサンブル演奏



素敵な歌声、衣装もステキ



出演スタッフ



素敵な音色につい拍手・・・



一緒に楽しく歌いました・・・



職員さん芸達者だなあ・・・



心に響く演奏でした・・・

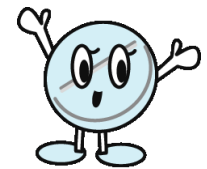


サイエンスショー

色が変わった!



薬剤科から ～「おくすり手帳」あれこれ～



◎「おくすり手帳」の歴史

1993年に、抗ウイルス薬と抗がん剤の相互作用で14名の方が亡くなるという、痛ましい事件（ソリブジン事件）がありました。これらの薬は、それぞれ別の医療機関から処方されていて、相互作用のチェックができなかったことから、薬歴の一元管理の重要性が注目されました。

この対策として、東大病院では1994年に薬の内容を印刷した処方カードの発行を始めました。また、1996年に埼玉県朝霞地区薬剤師会が国のモデル事業として考案したものなどが「おくすり手帳」の原型といわれています。

◎災害に強い「おくすり手帳」

地震や水害など、大規模災害の時は、医療機関も被災し、カルテが読めなくなることがあります。また、自宅から離れた場所での避難生活を余儀なくされることもあります。こんな時でも、「おくすり手帳」を持っていた方は、普段飲んでいる薬を確認でき、スムーズに継続して治療を受けられています。

1995年の阪神・淡路大震災が、「おくすり手帳」普及のきっかけとなったとも言われています。

持病があって普段から薬を飲んでいる方は、いざという時に備えて、通院時だけでなく普段から「おくすり手帳」を持ち歩くといいですね。

◎「おくすり手帳」で得をする

一度調剤してもらった薬局で、3か月以内に再度調剤してもらう場合、「おくすり手帳」を提示すると保険点数で14点（3割負担で42円）薬局への支払いが安くなります。

◎「おくすり手帳」は1冊で

かかっている医療機関や、調剤薬局ごとに、何冊も「おくすり手帳」をお持ちの方をお見受けします。他でもらったものを出すのは気が引けるといふ方もいるようですが、それでは本来の目的から外れてしまいます。御自身の薬歴を一元管理するため、「おくすり手帳」は、1冊にまとめましょう。

「おくすり手帳」を上手に活用して、健康管理に役立てましょう！



かんぼうまめちしき 漢方豆知識

～漢方に使われる身近な植物 ハス（蓮）ハス科～



茨城県はレンコンの生産高日本一！ということで、霞ヶ浦周辺には多くの蓮田があり、初夏に一面に大輪の花が咲く様子はなかなか豪華です。花が終わった後の花托が蜂の巣のように見えるのでハチスと呼んだのが訛ってハスになったと言われています。

このハチスの穴の中には種子が入っており、中国では餠にして月餅に入れたりするそうです。この種子の皮をむき、蒸して乾燥させたものを「レンニク（蓮肉）」といい、滋養強壮や利尿作用があるとされています。

漢方では、啓脾湯、清心蓮子飲に配合されています。

栄養科から ～節分の献立紹介～

暦の上では、春と言ってもまだまだ寒さは続きそうです。
今回ご紹介する「けんちん汁」を食べて体を温めて過ごしましょう！



節分の由来

今年の節分は2月3日です。節分とは、立春・立夏・立秋・立冬のそれぞれの前日の事をいいます。その中で立春は、旧暦では正月と重複するか連続する日であったことから、春と新年を迎える大切な節目の日として、室町時代以降「追儺（ついな）」の行事として豆をまいて邪気を祓い、江戸時代よりひいらぎにいわしの頭を刺した「やいかかし」を家の戸口等に置いて魔よけにするようになりました。関東の一部地方には、節分にけんちん汁を食べる風習があるそうです。

献立紹介 茨城県の郷土料理 けんちん汁



材料(2人分)

| | |
|------------|-------------|
| ・木綿豆腐…90g | ・生しいたけ…1枚 |
| ・大根…60g | ・万能ねぎ…少々 |
| ・里芋…60g | ・ごま油…小さじ1 |
| ・にんじん…30g | 【調味料】 |
| ・ごぼう…20g | ・酒…小さじ2 |
| ・こんにゃく…20g | ・みりん…小さじ1 |
| ・白ねぎ…30g | ・濃口醤油…大さじ1弱 |
| | ・出し汁…300ml |

〈1人分の栄養価〉 エネルギー120kcal
たんぱく質 4.7g 食塩相当量 1.1g 野菜摂取量 100g

＜作り方＞

- ① 大根、にんじんはちょう切りにし、白ねぎは斜め切りにする。
- ② ごぼうは皮を包丁の背でこそげ取り、斜め切りして水にさらす。
さといもは皮をむいて半月切りにし、しいたけは軸をとって、2～3mm幅に切る。
こんにゃくは短冊形に切り、さっと下ゆでして水気を切る。
- ③ 中火に熱した鍋にごま油をひき、豆腐以外の材料を入れて油がまわるまで炒める。
- ④ Aを入れ、煮立ったらアクを取り、蓋をして火が通るまで10分程煮る。
木綿豆腐を一口大に崩し入れ、弱火でひと煮立ちさせる。
- ⑤ 器に盛り、万能ねぎをちらす。

※芋がらを加えると、またひと味ちがいます。

お野菜がたくさん
摂れますよ！



【編集後記】広報誌を担当して2回目の新年を迎えました。今年も4半期ごとに当院の診療に関する情報やトピックスを掲載し情報発信に努めてまいります。日立市初（県北臨海部初）導入の320列CT装置による検査については、是非、地域の先生方からのご予約をお待ちしております。お気軽に放射線技術科まで。（地域医療連携室）